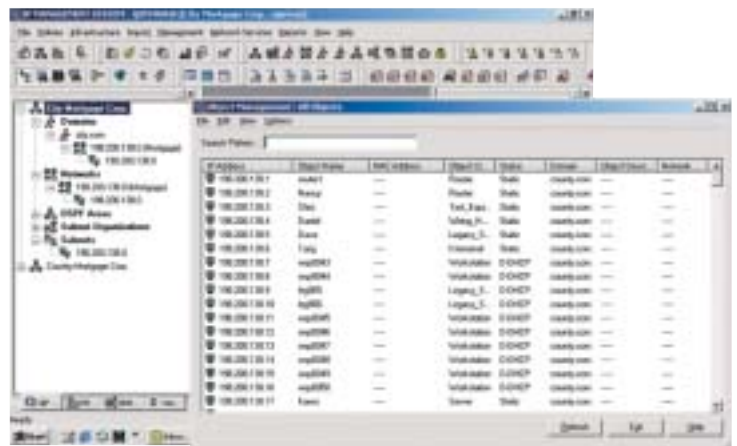




VitalQIP™ DNS/DHCP IP マネジメント・ソフトウェア

業界最先端の IP ネットワーク・ソリューション



VitalQIP™ オブジェクト・マネジメント・ウィンドウ

あらゆる種類と規模のIP (Internet Protocol) ネットワークにおいて、IPテレフォニーのような新規サービスに対してデータトラフィックの劇的な増加やユーザの期待が急激に高まっています。しかし、十分に管理されていないユーザ数、トラフィック量、アドレス数などの成長は、ネットワークの可用性、QoS (Quality of Service: サービス品質)、さらには確立済みのSLA (Service Level Agreement: サービス品質保証契約) にさえ悪影響を及ぼしかねません。ルーセント・テクノロジーは、VitalQIP™ソフトウェアによって、大規模組織におけるIPサービスマネジメントのニーズに応えます。

VitalQIP™ソフトウェアは、DHCP (Dynamic Host Configuration Protocol: 動的ホスト設定プロトコル) やDNS (Domain Name System: ドメインネームシステム) などのIPアドレスとサービスの割り当てを簡易化するIPネーム&アドレス・マネジメントに対する業界最先端のソリューションです。

業界でもっとも堅牢な標準のマネジメント・ソフトウェアであるVitalQIP™ソフトウェアを採用すれば、エンタープライズ規模のグローバル・ネットワーク全体を通じて、IPサービスを設定、自動化、統合、運用管理することができます。さらに、マネジメントツールとユーザインタフェースの包括的なセットを備えたソフトウェアを介して、UNIX、Windows NT、Windows 2000、Linuxといったプラットフォームにまたがり、IPアドレスとサービスを集中的にプランニング、マネジメント、運用管理することができます。VitalQIP™ソフトウェアの耐障害性機能は、今日のネットワークはもちろん、将来のネットワークにおいても、ユーザが要求するサービスの高可用性を実現します。

保証されたサービスとアドレス空間の迅速なプロビジョニングを実現するインフラストラクチャの構築を望んでいますか? ルーセントのVitalQIP™ソフトウェアは、IPサービス・マネジメントの自動化と簡易化に必要なツールを提供することで、いくつかの主要な利点をもたらします。

ネットワーク・インフラストラクチャ全体を管理

新たなテクノロジーが登場すると、ネットワーク・マネージャはしばしば、成功を納めるためにIPマネジメントが不可欠であることを再認識します。ただし、タスクは複雑な場合が多く、複数のデータ・ソースを統合する必要があります。VitalQIP™ソフトウェアは、ネットワークの初期プランニングや配置から、運用管理上の役割の指定や監査を通して、IPプロセス全体を管理するための効率的で対費用効果の高い手法を実現しています。

ソフトウェアは、すべてのIPアドレス情報を一ヶ所に統合し、異なる部門や複数の技術サポート・グループなど社内の多数の異なるエリアが、すべて同じIP情報データベースへアクセスできるように保証します。すべてのIPアドレス情報が一ヶ所に集中しているため、分散運用管理に似たタスクを実現することができ、主だったスタッフはより戦略的なタスクに専念することができます。現在何が使用されているかを監視する機能によって、将来の要件に沿ったプランニングを実行できます。

最後に、サードパーティ製品を対象とした組込済みのスケーラビリティ機能とサポート機能によって、VitalQIP™ソリューションが数百万アドレスを持つ最大規模のもっとも包括的なグローバル・ネットワークへまでも拡張可能であることが保証されています。

ネットワーク障害の主要な原因を排除

VitalQIP™ソフトウェアのアーキテクチャが、大中規模のネットワークに対応したもっとも堅牢な機能セットを提供しています。Lucent DNSサーバおよびLucent DHCPサーバは、完全に統合され、リアルタイムに更新情報を同期化し、自立して稼動することができます。これは、分散型ネットワークの設定と配備に、最大限の柔軟性をもたらします。さらに、広範に渡るCLI(Command Line Interface:コマンド・ライン・インタフェース)が、カスタム・スクリプトとワークフローを開発するための有用なツールとなっています。

可用性の高いDNSサーバおよびDHCPサーバを用いることで、ソフトウェアは実質上IPサービスの停止をなくしています。これは、耐障害性の高い分散型でスケーラブルなIPサービスを必要とする組織にとって不可欠な機能です。VitalQIP™アーキテクチャは、大容量環境への適応が図られ、いくつかの世界でもっとも要求レベルの高いネットワークの中でそれ自身を実証してきました。

ネットワーク・コンフィグレーションとプランニングの集中化

VitalQIP™ソフトウェアは、ネットワーク・オブジェクトとユーザの物理的および論理的な関係を含むルールとポリシーのセットによって、ネットワーク全体を定義できるように助長しています。この方法で、ソフトウェアは、世界規模でのネットワークの完全性とアクセスシビリティ、運用管理および運用プロシージャの一貫したエンフォースメントの保証を促進しています。集中化されたネットワーク・モデルの定義と、それに続くすべてのデバイスの登録は、VitalQIP™ソフトウェアがアドレス空間の効果的なマネジメントを提供する機能の中核を成しています。したがって、このソフトウェアを使うことで、総所有コストを低減し、より戦略的なプランニングやマネジメント業務を遂行するためにより多くの時間を割くことができます。

ハイパフォーマンスなDNSサーバ&DHCPサーバ

VitalQIP™ソフトウェアには、使用中のIPネットワークが業界の標準レベルを超えた機能性を保持できるよう保証するために、2つのハイパフォーマンス・サーバが組み込まれています。最低限の帯域幅消費量で、最大限のスループット、パフォーマンス、リアルタイム更新を提供することを目的としたLucent DNSサーバは、同期化プロセスを最適化するためにLucent DHCPサーバと完全に統合されたマルチスレッド型のハイパフォーマンス・サーバです。Lucent DNSサーバは、RFC 2136準拠のダイナミック DNS (DDNS) もサポートしているため、この同期化を容易にし、集中型マネジメント機能とデータベース・サーバからは自立して稼動することができます。

プライマリおよびセカンダリDNSサーバをサポートするとともに、高度な可用性を実現しています。組込済みのリモート・コンフィグレーション&マネジメント機能を使えば、組織は、DNS関連の技術専門知識の必須レベルを、ローカル・アドミニストレータのレベルまで引き下げることができます。Lucent DNSサーバは、標準準拠で、Microsoft Windows NT、Windows 2000、Sun Solaris、Linux、IBM AIX、Hewlett-Packard HP-UX といったプラットフォーム上で稼動します。Lucentサーバは、他のベンダーのBIND 4.x-または8.x-準拠のDNSサーバと相互運用可能です。

Lucent DHCPサーバも、パフォーマンスを最適化するためにマルチスレッド化されています。障害のシングル・ポイントをすべて排除し、ユーザへのサービス配信の保証を助長するために、フェールオーバー機能を使ってデザインされています。この多対1フェールオーバー機能は、ネットワーク・コンフィグレーションのハードウェア要件を最小限に抑え、運用管理を簡易化します。DHCPリースに関する更新情報は、自動的に、適切なプライマリおよびセカンダリLucent DNSサーバに送信され、さらに、監査、レポート、リカバリを目的にVitalQIP™集中型データベースにも送信されます。Lucentサーバは、RFC 2131と2132に準拠しており、Microsoft Windows NT、Windows 2000、Sun Solaris、Linux、Hewlett-Packard HP-UXプラットフォームに対応しています。

マルチプラットフォーム・サポート

VitalQIP™ソリューションを採用することで、他の業界標準のネットワーク・マネジメント・ツールとの統合を簡易化し、それらをMicrosoft Windows NT、Windows 2000、Hewlett-Packard HP-UX、Sun Solaris、Linuxリモート、IBM AIXサーバといったプラットフォームにまたがって配備することができます。集中型データベースは、SybaseまたはOracleのどちらかを使用することができ、その一方で、リモート・サービスはフラットなファイル・データ構造を使って稼動することができます。

さらに、VitalQIP™ソフトウェアは、ISC BIND準拠のDNSサーバと、IBMやMicrosoftなどのサードパーティ・ベンダーが提供するDNSサービスおよびDHCPサービスを設定し管理することができます。より広範なDNSサーバおよびDHCPサーバを統合することで、ソフトウェアは他のIPサービス・マネジメント・ソリューションより高い柔軟性を提供しています。また、UNIXまたはWindows NTサーバのどちらから稼動するLucent DNSサーバのWINSゲートウェイもサポート

しています。さらに、インポート・モジュールが、既存のMicrosoft DHCP対応のネットワークへのVitalQIP™ソフトウェアのインストールを迅速化しています。これらすべてを組み合わせることで、VitalQIP™ソフトウェアを配備する際の最高レベルの投資保護と柔軟性を提供しています。

主な特長

革新的なプロファイリング機能

VitalQIP™ソフトウェアを使うと、サブネットとネットワーク・サービスの定義と管理を可能にするネットワークおよび顧客情報のベースを容易に作成できます。さらに、Lucent DHCP&DNSサーバによって、共通の集中型データベースを介して主要な情報をフルに活用し、運用管理を合理化し、複数アプリケーションの統合を改善することができます。

柔軟なサブネット・マネジメント

今日のネットワークは、頻繁な移動、併合、再編成に迫るために定期的に更新する必要があります。しかし、それらはアドレス空間のフラグメント化の原因となります。VitalQIP™ソフトウェアは、真のVLSM (Variable Length Subnet Masking: 可変長サブネット・マスク) を扱っているため、容易にサブネットを分割したりそれらを連続するサブネットに結合したりできます。したがって、時間のかかる手作業でのスプレッドシート処理は必要なくなります。IPインフラストラクチャ全体のビューを提供することで、ソフトウェアは、ドメイン、ネットワーク、サブネットにまたがり、IPアドレス空間を特定のアドミストレータやアドミストレータ・グループに割り当てることができるカスタマイズ可能なマネジメント・フレームワークを提供しています。VitalQIP™ソフトウェアでは、マスクなどの既存のサブネット情報を新たに作成したサブネットへコピーできるため、迅速かつシームレスに変更を加え、変更後のコンフィグレーションを実装することができます。また、しきい値を設定することもでき、しきい値を超えた場合は自動的に警告メッセージが生成されます。ラストラクチャ全体のビューを提供することで、ソフトウェアは、ドメイン、ネットワーク、サブネットにまたがり、IPアドレス空間を特定のアドミストレータやアドミストレータ・グループに割り当てることができるカスタマイズ可能なマネジメント・フレームワークを提供しています。VitalQIP™ソフトウェアでは、マスクなどの既存のサブネット情報を新たに作成したサブネットへコピーできるため、迅速かつシームレスに変更を加え、変更後のコンフィグレーションを実装することができます。また、しきい値を設定することもでき、しきい値を超えた場合は自動的に警告メッセージが生成されます。

カスタマイズ可能なユーザ・インタフェース

VitalQIP™ソフトウェアは、運用を効率化し、組織の構造と目標を忠実に反映するIPネットワークをプランニング、モデル化、構築できるユーザ・インタフェースを提供しています。たとえば、ユーザ定義可能なフィールド機能を使えば、VitalQIP™ソフトウェア内で情報を追跡できます。

もう一つの重要な機能は、ネットワーク階層図の表示方法を調整する機能です。これらのユーザ定義可能なビューは、顧客固有のネットワーク・オブジェクトの表示方法を提供することで、使い易

さを改善します。ユーザは、VitalQIP™ソフトウェアが提供するユーザ・インタフェース、つまり、Windows 95/98/NT/2000またはUNIX Motif上で稼動する包括的なGUI (Graphical User Interface: グラフィカル・ユーザ・インタフェース) か、普遍的なセキュア・アクセスのためのカスタマイズ可能なWebインタフェースのどちらかを選択して利用できます。きるユーザ・インタフェースを提供しています。たとえば、ユーザ定義可能なフィールド機能を使えば、VitalQIP™ソフトウェア内で情報を追跡できます。もう一つの重要な機能は、ネットワーク階層図の表示方法を調整する機能です。これらのユーザ定義可能なビューは、顧客固有のネットワーク・オブジェクトの表示方法を提供することで、使い易さを改善します。ユーザは、VitalQIP™ソフトウェアが提供するユーザ・インタフェース、つまり、Windows 95/98/NT/2000またはUNIX Motif上で稼動する包括的なGUI (Graphical User Interface: グラフィカル・ユーザ・インタフェース) か、普遍的なセキュア・アクセスのためのカスタマイズ可能なWebインタフェースのどちらかを選択して利用できます。

アドミニストレイティブ・ロール

アドミニストレイティブ・ロールは、アドミストレータにマネージド・リストの一部として割り当てることができるインフラストラクチャ・コンポーネントの集合です。VitalQIP™ソフトウェアでは、アドミニストレイティブ・ロールを使って共通のアクセス権を複数のアドミストレータに割り当てることで、ロールに新規インフラストラクチャを追加し、そのロールに関連するすべてのアドミストレータにインフラストラクチャへのアクセス権を付与することができます。アドミニストレイティブ・ロールは、運用管理プロセスを大幅に簡易化します。

セキュア・ダイナミック更新情報のサポート

新たな機能を使って、VitalQIP™ソフトウェアは、セキュア・ダイナミック更新情報 (GSS-TSIG) を新たに拡張された安全なLucent DNSサーバへ送信することができます。このプロトコルは、kerberosを用いたDNSサーバ認証とリゾルバ認証の両方に対応しています。

複数ドメイン上でDNSオプションを同時に変更可能

VitalQIP™ソフトウェアでは、アドミストレータは、複数のゾーン (ドメイン/リパース・ゾーン) を選び出し、各ドメインを個別にオープンする必要なくそれらのすべてのゾーンに適用される、DNSオプションのセットを指定することができます。

複数のドメインを同時に変更する機能は、ネットワークを設定する際の運用コストを大幅に削減します。

Windows 2000のサポート

VitalQIP™ソフトウェアは、Active Directory内のサイトとサブネットをサポートすることで、Microsoft Windows 2000 DNS/DHCPサーバのサポートにおいて市場を先導し続けています。VitalQIP™ソフトウェアは、現在、Windows 2000サイトのモデル化に使用されているサブネットとサブネット編成に関する情報を管理しています。Windows 2000マネジメント・コンソールで情報を入力し直さなければならないという退屈でエラーを招き易いリスクを避けるために、VitalQIP™ソフトウェアは、サブネットとサブ

ネット編成情報を検索し、サブネットおよびサイトとしてWindows 2000 Active Directoryへインポートできるエクスポート・メカニズムを提供しています。

論理アドレスのグループ化

これは、複数の顧客のアドレス空間や、合併や買収を盛んに行っている組織のアドレス空間を管理するサービス・プロバイダにとって不可欠な機能です。VitalQIP™ソフトウェアは、複数の論理アドレス・グループ、たとえば、単一データベース内で10個の複数のネットワークを管理することができます。

ソフトウェアは、アドレス・スキーマに組織レベルでの代表アドレスを持たせることで、このプロセスを効率化しています。

DNSサーバ&DHCPサーバの互換性

Lucent DHCPサーバは、DHCPリースの許可や削除に応じて、プライマリおよびセカンダリDNSサーバの両方をリソース・レコード情報で更新できます。Lucent DNSサーバは、UNIXとWindows NTプラットフォーム上で、RFC1995のIXFR (Incremental Zone File Transfer: 増分ゾーン・ファイル転送) を完全にサポートしています。

Lucent DNSサーバ&DHCPサーバは、コンフィグレーション情報とリース情報を1つのディレクトリ・サーバに格納するため、メンテナンス作業の削減に役立ちます。Lucent DHCPサーバは、プライマリとやり取りできない場合に、別のディレクトリ・サーバへホット・フェールオーバーする機能も備えています。

VitalQIP™アドオン・モジュール

ルーセントは、VitalQIP™ソフトウェアのオプションとしてライセンスが付与されている多数のアドオンモジュールを提供しています。

サービス・マネージャ(Service Manager)は、特に、サーバ・アドミニストレータを対象に、アクセス特権を持つアドミニストレータがDHCPおよびDNS環境の運用を検証できるようにデザインされた初の製品です。アドミニストレータは、DHCP許可と更新の調査を開始し、特定のサーバやDHCP/DNSプロセスが適切に実行されていない場合には通知を受け取ることができます。

この機能を使うと、ネットワークが機能停止する前に、問題を回避し修正するための事前の対処を施すことができます。

SNMP (Simple Network Management Protocol) モジュールは、DNSおよびDHCPプロトコルを稼動しているネットワーク・サービス・エンジンへの可視性を提供し、これらのサービスのアップタイム・パフォーマンス全体を最大限引き出せるように促進します。SNMPモジュールを使用することで、SNMPプロトコルを

サポートするサードパーティのネットワーク・マネジメント・ツールを使用できるようにしています。このモジュールは、DHCPおよびDNSサービスのSNMP MIB変数の包括的なセットを提供しています。

監査マネージャ(Audit Manager)を使うと、アドレスと関連するユーザやグループの使用履歴を追跡できます。データベースからスタティックに割り当てられたか、DHCPサーバによってダイナミックに割り当てられたかに関係なく、すべての履歴情報を分析するために使用できます。

使用率ベースの課金インタフェース(Usage-Based Billing Interface)は、IPアドレス割り当てを収集および追跡して、各アドレスを課金場所またはグループにリンクします。このツールは、サードパーティ課金アプリケーションによる課金が正確かどうか管理するために必要な情報で課金システムを補強するために、ユーザ-IP間のアドレス・マッピングも提供しています。

ネットワーク・アロケータ(Network Allocator)を使うと、サブネットの作成を自動化できます。このソリューションは、多数のサブネットを定義し配置する必要のある大規模の企業に適しています。ネットワーク・アロケータを使ってサブネットを作成することで、すべての使用可能なアドレス空間の使用率を最適化し、より高速で信頼性の高いサービスをユーザに提供できます。

APIツールキット(API Toolkit)を使うと、VitalQIP™システムを他のクリティカルなネットワーク・アプリケーションへ拡大し統合することができます。ツールキットは、広範なC/C++ API (Application Programming Interface: アプリケーション・プログラミング・インタフェース) セットを提供しています。ユーザは、それらを使って、反復的なタスクを実行するスクリプトを作成し、手作業による動作をなくすことができます。

登録マネージャ(Registration Manager) は、各企業ユーザを識別し、ユーザが権限を持つサービス・レベルにマップできるプロファイルに基づいてIPアドレスをダイナミックに割り当てることで、ネットワーク運用管理を効率化し、アドレス追跡を強化しています。

Navis™ Operations ソフトウェアは、サービス・プロバイダが、次世代ネットワークにおける迅速なサービス配備と卓越した操作性を通じて利益向上を図ることができる革新的な世界クラスのソフトウェアを提供しています。

*記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。
*詳細については、弊社の担当営業員またはビジネスパートナー販売窓口にお問合せください。
もしくは、弊社のWebサイト<http://www.lucent.co.jp/spg/>をご覧ください。
eメールでのお問合せは info-ins@list.lucent.com にて承っております。
*本製品の仕様は予告なしに変更される場合がありますのでご了承ください。

Lucent Technologies
Bell Labs Innovations



日本ルーセント・テクノロジー株式会社

〒106-8508 東京都港区六本木1-4-30 第25森ビル
URL : <http://www.lucent.co.jp/spg/>

Copyright ©2002 Lucent Technologies Inc.